



あさお インフォメーション Information

保護者・地域の皆様へ
神奈川県立麻生支援学校
令和6年3月25日発行
担当：渡邊 杉本

年度始めに「児童生徒への丁寧なかかわりのスタンダード」を配付しました。これは、教職員の不祥事防止の取組として、日ごろの指導・支援場面における5つの観点からの好事例を集めた成果物です。麻生支援学校の教職員は、支援教育のプロとして当たり前のこととして取り組んでいきますよという宣言でもあります。人権に配慮したかかわりという観点では、「さん付け呼称は、年齢や性別、場面を分けずに実施している」としています。特別支援学校では、呼び捨てやあだ名で呼ぶようなことは見られませんが、〇〇ちゃんのような呼び方がまだまだ多いなということです。御家庭で愛称や「ちゃん、くんづけ」で呼んでいただくことは結構ですが、学校は御家庭とは異なった「社会」であることを小学部段階から意識させることも大事なことで学校では考えています。〇〇ちゃんや愛称で呼ばれないと自分のことと認識できなかったお子さんが、学校で〇〇さんと呼ばれて自分のことだと理解できるようになったら、それは教育の一つの成果だと考えています。

校長 山崎 明久

今年度を振り返って

A 小学部(肢体不自由教育部門)

今年度は、低学年・高学年の枠を越えて「A 小学部」としての活動が多い一年だったと思います。金曜日の「ことば・かず」は、縦割りグループで行いました。個々に合った活動をとおして、☆柿祭では、舞台を大成功させましたね！「たいいく」は学部全体で取り組みました。低学年は先輩の姿を見る良い機会となり、高学年は先輩としての自分を意識できるいい時間だったと思います。ひまわりや在宅の友だちと直接会える機会や時間も増えて、まとまりのある活動ができました。

また、できることが増えるなど、みなさん一人ひとりの大きな成長を感じる場面もたくさんありました。4月からは一学年上がりますが、笑顔で元気に学校に来てくださいね☆
(井谷)

B 小学部(知的障害教育部門)

たくさんの元気と笑顔あふれる46人の皆さんは、やってみよう、がんばってみようという日々の取り組みの中で、一人でできることが増えましたね。成長していく姿はとても誇らしく思います。

卒業式で飾る大きな桜の木を作りました。6年生が作った桜の木に1年生から5年生が桜に色を付け、46人で満開にすることができました。満開の桜の木のように満開の笑顔で6人の6年生は卒業式を迎えて欲しいです。4月から中学生応援しています。(栗澤)



A 中学部

今年度も3学年1クラス12人での活動を行いました。日々の活動の積み重ねを通して、いろいろな場面での成長が見られたと感じています。

全員そろっての☆柿祭。「音楽で世界旅行」をテーマに、一人ひとりが自分のパートをたくさん練習して本番の楽器演奏に臨みました。ひさしぶりのステージ発表は大成功でしたね☆

授業では、みんなで協力して作品を作ったり、友だちの活動を応援したり、学年を越えてたくさんの活動ができました。

4月からは新たな仲間が加わってのスタートです。また一つ成長した姿を見せてください。

そして3年生は4月から高校生！新たな舞台でも成長を期待しています！！
(松村)

B 中学部

体も心も大きく成長する中学生。今年1年間でみなさんが大人になっていく姿が嬉しくもあり、頼もしくもありました。

先日の「3年生を送る会」では、各学年の発表やプレゼント交換など、今年1年間一緒に過ごした仲間との楽しい時間を過ごすことができました。各学年の発表はそれぞれの学年の良さが十分に発揮されていて、とても素敵でした♪

さて、4月からはみなさん新しいスタートとなります。1、2年生のみなさんは来年度、先輩としてB中学部を引っ張って行ってください！

3年生のみなさんは新たな場所で今後も更なる活躍を期待しています！（牧）

A 高等部：3学期の様子

1年2年：前半は生徒会役員(副会長や書記)に立候補し、選挙活動をしました。見事、当選を果たしました。後半は3年生を送る会で披露する演奏の練習や式に飾る黒板アート制作に取り組みました。心を込めて大好きな3年生を送り出せました。

3年：お別れ遠足では、藤子 F 不二雄ミュージアムに行きました。どこでもドアや井戸から出てくるジャイアンと一緒に写真を撮ったり、レストランでキャラクターをイメージしたうどんやバーガーを頂いたりしました。お天気にも恵まれ、思い出に残る一日となりました。(藤原)



B 高等部：3学期の様子

1年遠足：溝の口のムサシボウルに行きました。ピンが倒れると大歓声。友だち同士応援しながらボウリングを楽しみました。

2年遠足：ランドマークタワーに行き、展望台からの景色を楽しみました。ブッフエスタイルのレストランではマナーを守って、サラダやスープを取るなど満喫しました。

3年：最後のお楽しみ会では、ゲームや出し物で多めに盛り上がり、仲間との充実した時間を楽しみました。(小川)



元石川分教室

早いもので令和5年度も終わろうとしています。4月のころは1年生・2年生・3年生ともにどこか不安げな表情の時もありましたが、1年が経過しようとしている今、様々な体験を経て自信を持った顔つきに変わったと実感しています。

現場実習(トライアルも含む)、修学旅行、宿泊学習、☆柿祭ステージ発表、元石川高校文化祭「瑞穂祭」への参加、校外学習、麻生校舎での喫食体験など実に様々な行事に加え、日々の職業の授業などの積み重ねがあつての自信につながっていると思います。今後もその自信を生かして、さらなる積み重ねをしていきたいと思えます。

新年度も元気いっぱい頑張ってください！
1年間頑張りました！！(鈴木)

施設訪問

4月には7名でスタートしたひまわり学級でしたが、2人の転校生を迎えて9名になりました。5月には、屋外散策に出かけてヤギのモカちゃんと触れ合い、それを題材にアートの授業で陶板を作りました。秋には、運動会を開催し、大玉転がしやパンとり競争など日頃の練習の成果を発表しました。☆柿祭では、麻生校舎の仲間と、小学部はステージ発表を、高等部は販売をすることができ貴重な体験となりました。3学期には、お世話になったソレイユの皆さんに手作りのプレゼントを渡し、感謝の気持ちを伝えました。1年間、みんなで力を合わせて、楽しく活動できました。(池田)



～お知らせ～

5月の月間予定は4月5日(金)に配付いたします。

